

超硬ソリッドドリル (特注工具)

バリシラズ®

NEW

加工能率と寿命を両立、バリを抑制

陣笠 (蓋バリ) を残さない

お客様、再研磨メーカーでの再研磨が可能※

※再研磨の詳細については、担当営業までお問い合わせください



貫通穴加工での課題

- ① 製品不良
貫通時のバリ
- ② 加工能率低下
バリ取り工程
- ③ 工具手配負担
バリ取り用工具

お客様の課題をバリシラズが解決します



バリシラズが改善につながるケース

- ・バリ取り工程をなくしサイクルタイムを短くしたい※
- ・陣笠のワーク残りが課題とされている
- ・バリ高さを定量的に管理している

※バリが完全になくなるわけではありません



ショート動画公開中

バリシラズ VS 汎用ドリル、フラットドリル。驚きの性能はこちら!



バリを抑える Point

トリプルアングル形状 / ポジすくい角

ドリルポイントエッジ

チップコントロールエッジ

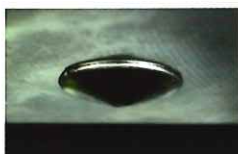
バリカットエッジ



加工イメージ

1

ドリルポイントエッジが貫通開始 (塑性変形)



2

チップコントロールエッジが貫通



3

バリカットエッジが貫通



裏面の加工実例をご覧ください。

Case Study

加工実例

Case1 パイプ (自動車部品) φ2.0 (パイプ材)

バリ取り、全数検査を廃止し
大幅な時間削減を達成
工具寿命 1.5 倍も達成

加工時間
40%
削減

バリシラス®	ドリル加工	タップ	加工時間短縮	
他社品 A	ドリル加工	バリ取り	タップ	検査

切削条件: $V_c = 48 \text{ m/min}$ ($n = 7,640 \text{ min}^{-1}$), $f = 0.06 \text{ mm/rev}$ ($V_f = 458 \text{ mm/min}$)
Wet (外部給油)

(ユーザー様の評価による)



「バリの良否判断」 高さ 0.1mm 以下、蓋バリ無きこと

バリシラス



陣笠なし

他社品 A



陣笠 (蓋バリ) 残り

Case2 シャフト (自動車部品) φ6 (SV 材)

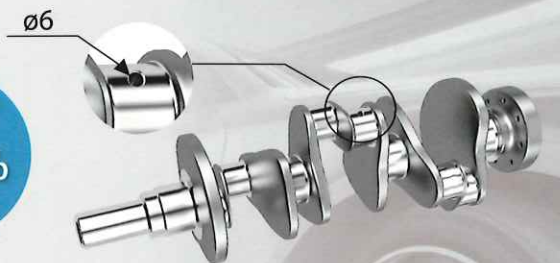
手作業によるバリ取り、全数検査を廃止
加工時間の大幅削減と人件費の削減に貢献

加工時間
30%
削減

バリシラス®	ドリル加工	加工時間短縮	
他社品 B	ドリル加工	バリ取り (手作業)	検査

切削条件: $V_c = 80 \text{ m/min}$ ($n = 4,244 \text{ min}^{-1}$), $f = 0.23 \text{ mm/rev}$ ($V_f = 976 \text{ mm/min}$)
Wet (内部給油), L/D = 23

(ユーザー様の評価による)



「バリの良否判断」 蓋バリが残らないこと

バリシラス



バリ取り不要

他社品 B



バリが大きく
後工程で除去

Case3 スライドテーブル (機械部品) φ3.7 (SUS440)

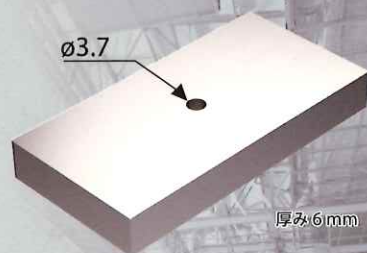
バリ低減により工具寿命 4.5 倍を達成
工具費、在庫数削減に貢献

工具寿命
4.5 倍

バリシラス®	11,200 穴	
他社品 C (SUS 用ドリル)	2,500 穴	バリ高さにより 寿命判断

切削条件: $V_c = 25 \text{ m/min}$ ($n = 2,100 \text{ min}^{-1}$), $f = 0.07 \text{ mm/rev}$ ($V_f = 140 \text{ mm/min}$)
Wet (内部給油)

(ユーザー様の評価による)

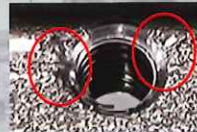


「バリの良否判断」 目視でバリ無きこと

バリシラス



他社品 C



バリが発生

バリシラスは京セラ株式会社の登録商標です

切削工具に関する技術的なご相談は

京セラ カスタマーサポートセンター (携帯電話からもご利用いただけます)

0120-39-6369

受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00
土曜・日曜・祝日・会社休日は受付していません FAX: 075-602-0335 MAIL: tool.support@kyocera.jp
※個人情報利用 - お問合せの回答やサービス向上、情報提供に使用いたします。お問合せの際は、番号をお間違えないようお願い申し上げます。

株式会社 宇佐美

TEL 0287 (36) 1181 (代表)
FAX 0287 (36) 4024

京セラ株式会社 機械工具事業本部

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
TEL: 075-604-3651 FAX: 075-604-3472
https://www.kyocera.co.jp/prdct/tool/index.html

当カタログに記載の情報は 2025 年 1 月時点のものです。
当カタログについては、無断で転載・複製することを禁じます。



CP-499 CAT/252501GPT
© 2025 KYOCERA Corporation